8人全員初体験
カヌー「楽しい」
美山で小学生が「合宿」

里山の自然や生活文化を体験する「里山森の子春合宿」が三十日まで、美山町内で行われ、県内外から参加した小学生たちが、カヌーに乗ったり祭りに参加したりしながら集団生活を楽しんだ。

同町上味見生涯学習施設（旧上味見小学校）を拠点に、自然体験活動に取り組んでいるNPO（民間非営利団体）法人の自然体験共学センターが主催。県内と京都、大阪から計八人の小学生が参加した。

初めてのカヌーに挑戦する子供たち＝美山町の足羽川で

二十八日夜、同施設でみんなで日程を作り、二十九日は同町小宇坂島の足羽川でカヌーに挑戦。県カヌー協会の会員らにパドルさばきの指導を受け、早速カヌーに乗り込んだ。全員がカヌー初体験だったが、子供たちはすぐに乗れるようになり「メチャメチャ楽しい」などとはしゃいでいた。

三十日は、同町中手で「伊自良祭り」に参加し、伊自良民資料館なども見学した。

同センターでは六月にも同合宿を行うほか、年間を通じてキャンプなどの活動を計画している。問い合わせは同センター＝電話0776（21）2216＝へ。